

とうけい さくひん つく かた 統計グラフコンクール作品の作り方

1. テーマを決めよう！

テーマは各部とも自由です。

ただし、小学校4年生以下の方は自分で観察したり調べたりした結果をグラフにしてくださいね。

どんなことをみんなに伝えたいのかを考えてみよう。

たとえば・・・

(1) 話題になっていること

経済、環境、健康問題など話題になっているテーマは、多くの人に興味を持っているので、見る人の関心を集めます。

資料もニュースや新聞、インターネットを見てみるとたくさんあるので、調べやすいです。

(2) 自分の興味のあること、好きなこと

自分の興味のあることなどを、観察結果をまとめたりアンケートを取ったりして調べてみましょう。

もともと興味があることだと、調べるのも楽しくなりますね。

2. 資料を集めよう！

テーマについて調べる前に「結果はこうなるんじゃないかな？」という仮説を立てておきましょう。

その後の調べる作業の中から気付けることが多くなって、まとめやすくなります。

次に、テーマについてどのように調べるかを考えます。

調べる方法は、大きく分けて2つあります。テーマに適した調べ方で資料を集めましょう。

友達と一緒に作る時は、役割分担も決めておくとスムーズに進みます。

(1) 自分で調べる（アンケート、観察）

調べたいことをまとめてアンケート用紙や観察用紙を作ってみましょう。

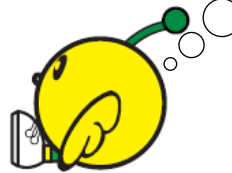
作れたら、先生や友達に見せてアドバイスをもらいましょう。

みんなの持来の
夢は何だろう？

(2) 本や新聞、インターネットで調べる。

図書室やインターネットにはいろんな情報があります。

自分に必要な情報はどれかよく考えて集めましょう。



※インターネットや本の資料を使うときは、ホームページ名やアドレス、本のタイトルを忘れずにメモしておきましょう。

3. 調べたことをまとめよう!

B5判または A4判の用紙に調べたことを統計表などにわかりやすくまとめます。

ここで作る用紙は作品を仕上げる基になる資料となり、作品と一緒に提出しますので、間違いがないよう気を付けて作りましょう。用紙には、次のようなことを書きます。

(1) 自分で調べた場合 (アンケートや観察)

- ① いつ調べたか (年月日や期間など)
- ② アンケートした相手はだれか。観察したものはなにか。(クラスメイト、車など)
- ③ 調べた数はいくつか。(何人にアンケートをとったか、何台観察したか)

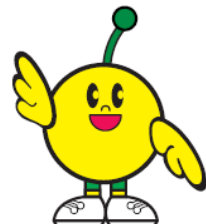
(2) 本や新聞、インターネットで調べた場合

- ① 資料の出典 (本の名前や、統計の調査名、アドレス等)
- ② いつ頃の資料か (調査年度、調査日)

4. グラフに表そう!

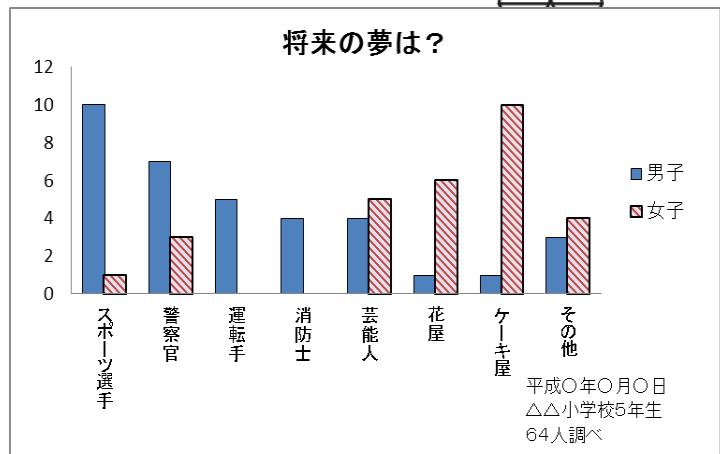
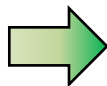
先ほどまとめた表を基に、内容にふさわしいグラフを作ってみましょう。

- ・棒グラフ: 数の大小を比較するのに適しています。
- ・折れ線グラフ: 変化を表すのに適しています。
- ・円グラフ: 割合を表すのに適しています。



将来の夢は?

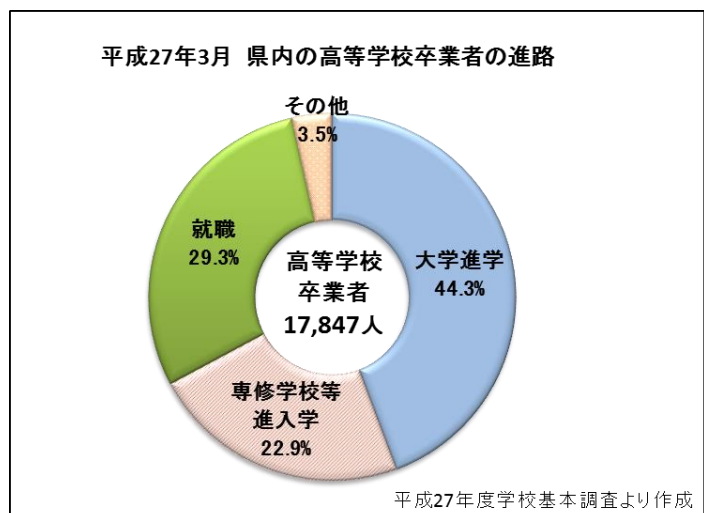
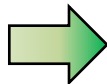
	男子	女子
スポーツ選手	10	1
警察官	7	3
運転手	5	0
消防士	4	0
芸能人	4	5
花屋	1	6
ケーキ屋	1	10
その他	3	4



平成〇年〇月〇日△△小学校5年生 64人調べ

平成27年3月 県内の
高等学校卒業者の進路 (人)

大学進学	7,901
専修学校等進入学	4,089
就職	5,224
その他	633
計	17,847



平成27年学校基本調査より作成

5. ポスターの中身を決めよう！

ポスターの中に「何」を「どこ」に「どんなふうに」書かか考えます。
失敗しないためにもまずは、下書きをしましょう。下書きをすることで、全体のイメージがつかめます。
大事なところは次のとおりです。

(1) タイトル、見出しを考える。

タイトルは作品の1番目立つところなので大事なポイントです。
グラフの内容や伝えたいことを簡単に分かりやすく、そして引き付ける工夫をしましょう。

(2) 文字の大きさや色を考えて、グラフや考察を配置する。

① 強調したい所は目立たせる。

文字の大きさやフォント、色によってイメージが大きく変わります。

② 適度な間を取る

グラフや文字がくっつきすぎると見づらく、離れすぎるとさみしく見えます。

③ 見る人の視線を導く

人の視線は左上 → 右上 → 左下 → 右下へ流れます。視線の流れを考えて配置しましょう。

④ 資料の出典をしっかり明記する

せっかく作ったグラフも資料の出所がわからないと説得力がなくなります。必ず書きましょう。

⑤ 考察を書く

グラフを作って何が分かったのか、なぜそのような結果になったのか、今後どうしていけばいいのかという考察をしっかり書きましょう。

※一通り書き終えたら、先生や友達に見せて間違いがないか確認しましょう。

「統計グラフのポイント」や「チェックシート」でも確認してください。

6. 仕上げをしよう！

お疲れ様でした。ここまで来たら、後は清書をするだけです。
間違えないように色塗りやのり付けをして作品を完成させましょう。
みなさんの素敵な作品をお待ちしています！



作品はきれいにできたかな？
みんなの作品を楽しみに
まっているよ。